

国際短編映画祭 ショートショート フィルムフェスティバル & アジアが制作協力  
キットカット 韓国ソウル店オープン記念特別ショートフィルム

『いつか、会える日まで』前編  
本日10月26日（木）よりネスレシアターにて無料公開  
URL : <https://nestle.jp/itsuka/>

米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭ショートショート フィルムフェスティバル & アジア（SSFF & ASIA）は、ネスレ日本株式会社（本社：兵庫県神戸市、代表取締役 社長 兼 CEO：高岡浩三、以下「ネスレ」）によるキットカット フラグシップ 韓国ソウル店オープン記念特別ショートフィルム『いつか、会える日まで』を制作いたしました。また、同作品が、本日10月26日（木）よりネスレが手がけるネスレミュージズ内のWeb映画館「ネスレシアター」にて無料公開されたことをお知らせいたします。



韓国・ソウル市内の百貨店内にオープンしたキットカット フラグシップ 韓国ソウル店は世界中で人気の“メイドインジャパン キットカット”の専門店。抹茶味や日本酒味など10種類以上のバラエティを提供しています。そんなソウル店を舞台に繰り広げられる作品を手掛けたのは、過去にSSFF & ASIAでノミネートされた、日本と韓国の2名の監督。日本からは世界を舞台にCM、映画、PVを演出するたじまなおこ監督、韓国からは人気グループのミュージックビデオを始め、様々なショートフィルム、CMの演出を手掛けると同時に女優やモデルとしても活躍するイ・サガン監督による共同演出作品です。また、キャストには、若手注目女優の奈緒がキットカットショコラトリー銀座本店で働く由奈役を演じます。その運命の相手であるユジン役を演じるのは、韓国の人気アイドルグループJJCCでメインボーカルをつとめるエディー、とキャスト陣も魅力のひとつ。運命の相手といつか、どこかで絶対に出会えると信じる由奈とユジンの気持ちを丁寧に描いた恋愛ドラマです。

【 本件に関するお問い合わせ先 】

ショートショート実行委員会 担当：高橋（090-3049-1284）、田中

TEL：03-5474-8201 / FAX：03-5474-8202 / E-mail：[press@shortshorts.org](mailto:press@shortshorts.org)

## ■ 作品概要

タイトル：「いつか、会える日まで」

監督：たじまなおこ、イ・サガン

キャスト：奈緒、Eddy of JJCC ほか

作品時間：12：50（前編）※本作は前編・後編にわかれています

前編公開日：10月26日（木）

公開先：<https://nestle.jp/itsuka/>

あらすじ：

キットカットショコラトリ銀座本店で働く由奈。

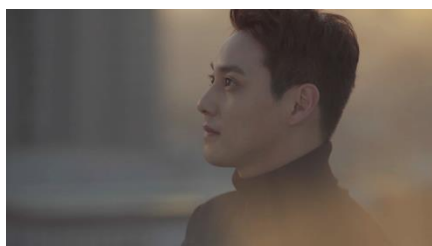
プレミアムなキットカットを作って、訪れる客たちに喜んでもらえることに幸せを感じる毎日。

そんなある日、韓国人男性との未来を夢見る。翌日も、翌々日も。。

一方、韓国でシンガーとして活躍するユジンも、日本人女性との未来を夢見出す。

それぞれに見る共通の夢が、恋愛、結婚にまで発展していく中で、二人は運命の相手に違いないと思い、何とかして相手に会いたいと思うようになる。二人の未来の切り抜きは、やがて苦しいものになっていく。

苦悩が先にあるかもしれない中で、その愛に踏み込む勇気を試される由奈とユジン。



## ■ 監督からのコメント

### たじまなおこ（共同演出）

この作品の見どころは、恋愛映画なのに甘いだけじゃなくて、人生の深みについても語っているところです。日韓合作ということで、監督も日本人と韓国人の監督であるし、女優さんは日本人で俳優さんは韓国人っていう面白いコラボレーションが見どころだと思います。今回は日韓合作ということで、映画学校時代の級友、イ・サガン監督と共同演出しました。お互い10年以上たちまして、こういう映画で共同演出して、とてもお互い成長したなというふうに感じました。とてもワクワクも、ドキドキもする映画なので、お楽しみに。

### イ・サガン（共同演出）

この映画ではシェフがチョコを作るシーンがあります。特別に本物のシェフに作っていただいたのですが、映画のみどころの一つになっています。今回、初めて日本で撮影したのですが、すごく特別な体験でどのシーンも美しく見えました。多分、日本側のスタッフも韓国での撮影は新鮮だったのではないのでしょうか。そういう意味で、今回は日韓双方のチームにとって、とてもいい経験だったと思います。日本のチームにもとても感謝しています。映画本編をお楽しみに。

## ■ キャストからのコメント

### 奈緒（由奈 役）

この作品は、愛する人とずっと一緒にいるからこそ、立ちはだかる壁もたくさん描かれています。エディといっぱいやり合ったシーンもありました。ぜひそこに注目して、2人がその大きな壁をどういうふうを超えていくのか、どうするのか、ぜひ温かく見守ってください。韓国での撮影ということでもとても緊張していたので、本当に見るものすべてが新鮮で。そのワクワク感だったりドキドキ感是由奈とリンクする部分がとてもあったと思います。それが自然と伝わっていたら嬉しいなと思います。本編を楽しみにしてください。

### Eddy of JJCC（ユジン 役）

僕が考えるこの映画の重要な部分とポイントはユジンと由奈が出会うところです。夢の結末は悲劇でも未来を変えられると信じユジンは由奈に会いに行きます。最後に手を握る瞬間が感動的で重要な部分です。今回の撮影で驚いたことがあります。僕も相手役の奈緒さんも撮影が進むにつれて完全にユジンと由奈になりきってしまいました。それは、とてもいい勉強になりましたし、とても不思議な経験で心に残っています。感動的で多くのことを感じ取れる映画です。ぜひご覧ください。応援よろしくお願いします。

## ■メインキャストプロフィール

### 奈緒（由奈役）

1995年2月10日生まれ。福岡県出身

福岡にて芸能活動を始め、上京後本格的に女優活動を行う。今後の主な出演作としては今秋公開の映画「リングサイド・ストーリー」。ドラマ「雨が降ると君は優しい」(hulu)、NHKBS時代劇「赤ひげ」のレギュラーとして出演。

また2018年4月スタートNHK朝の連続小説「半分、青い。」ではヒロインの幼なじみ役で出演が決定している。

### Eddy of JJCC（ユジン役）

1989年7月7日生まれ。

趣味・特技：料理 / 運動 / 武術 / 乗馬 / スタント 等

目標とするアーティスト：2PAC

幼少期にテレビに出ていた姿が関係者の目に留まり、14歳の時にアメリカから韓国へ。

当初は俳優を目指していたが、歌に目覚め歌手へ転向。兵役を挟み、約10年間の練習生期間を経てデビュー。

「ジャッキー・チェン スタントグループ」のスタント教育課程修了。

## ■監督プロフィール

### たじまなおこ

慶応義塾大学卒業後、ロンドン映画学校へ進学。2003年から2012年まで博報堂プロダクツの企画演出部に所属し、企画・演出として活動。ショートフィルムや長編映画の演出・撮影監督作品においては、カンヌ映画祭、ハリウッド映画祭、東京ショートショートフィルムフェスティバル他、数々の海外映画祭で受賞、入選経験有り。2012年より独立し、国内のみならず、世界を舞台にCM、映画、PVを演出。

### イ・サガン

韓国中央大学の演劇・映画科に進学後、ロンドン映画学校、セントラルセントマーチンへ留学。2004年より韓国をベースにFly to the Sky, 2AM, Nine Muses, Romeoなどの人気グループのミュージックビデオを始め、様々なショートフィルム、CMの演出を手掛ける。監督として活躍する一方、自身もモデル、女優、ファッションブロガーとしてカメラ前に立つことが多く、知名度を誇る。



### ■ネスレアミューズについて

ネスレが2010年に開設した「ネスレアミューズ」では、ブランドサイトや通販オンラインショップに加えて、ショートフィルムやバラエティ等の動画やゲーム、レシピ、キャンペーンをはじめとした様々なエンターテインメントコンテンツを公開しています。その中でも、無料で楽しめるWeb映画館「ネスレシアター」は、2013年11月の公開以降、過去約37作品で累計視聴数3,500万回を突破するなど、大変好評をいただいています。



### ■ショートショート フィルムフェスティバル & アジア（SSFF&ASIA）について

俳優の別所哲也が代表をつとめる米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭。1999年に東京・原宿で誕生し、2018年6月の開催で20周年をむかえます。映画祭としてはこれまでに延べ38万人を動員。初年度は映画『スターウォーズ』で有名なジョージ・ルーカス監督の学生時代のショートフィルムも6作品上映し、その後も毎年応援を頂いています。オフィシャルコンペティションをはじめ、「音楽」「環境」「CGアニメーション」など、様々なカテゴリーのプログラムで構成されており、グランプリ作品は、次年度のアカデミー賞短編部門のノミネート選考対象になります。世界に羽ばたく若きクリエイターをSSFF & ASIAは応援していきます。